



ももの実



玉北中 校長だより 79

「夏の成果。」号

令和7年11月14日(金)

練習の成果を発揮。

9月27日(土)から、備南東地区中学校新人体育大会が行われました。本会のテーマは『Fly high! 新たなる挑戦 ～マナーアップで育む豊かな心』です。卓球の顧問校長である私(石井)は、同競技の開会式にて次の話をしました。

今年の夏場は、甲子園や世界バレー、そして先日の世界陸上などスポーツ観戦をする機会が多かったのではないのでしょうか。そこで見るアスリートたちは長い間プレッシャーと戦いながら心と体の健康管理に努め、一生懸命に練習し、本番で素晴らしい競技を見せてくれました。皆さんも同様、これまで目標をもって暑い中活動に取り組み、今日を迎えました。まずは全力を尽くして闘いましょう。しかし試合ですから当然結果として勝敗はつきます。たて思ふような成果が得られなくても、気持ちをしっかりと切り替え、今回の試合から自分自身の課題を見つけ、「Fly high! 新たなる挑戦」のきっかけをつかんでいただければと思います。

いよいよこの後試合が始まります。このような場で試合ができることに感謝の気持ちを持ち、仲間との友情を大切に、一球一球に懸命に向き合い、正々堂々これまでの練習の成果を遺憾なく発揮してください。それでは、選手の皆さん、頑張りましょう。健闘を祈ります。

すべての競技・試合を・・・というわけにはいきませんでした。岡本佳久教頭先生と分担をして、いくつか会場を回らせていただきました。生徒の様子を少しでも写真にてお伝えします。



どの会場でも生徒は温かく迎えてくれました。「応援ありがとうございます。」「写真撮ってください。」「他はどこを回りましたか?」「お昼は何を食べますか。(笑)」等と声を掛けてくれたことが嬉しかったです。保護者の皆さま、ご声援ありがとうございました。